

海洋プラスチックゴミの話

大作戦!!

ほとんどの道路あそび

道ばたのゴミが  
あなたの  
くち  
の中に入る!!

宮崎 宗獅郎

プラスチックが作られ始めた1950年代から2015年までに生産されたプラスチックは、およそ83億トンになります。それはシロナガスクジラの8000万頭分です。2010年のたった1年で出た世界のプラスチックゴミは2億7500万トンで、その内の最大46%が海に流れ出ています。そしてその多くはアジアの国々からです。北太平洋に大量のプラスチックゴミが浮かぶ巨大な海域があります。「太平洋ゴミベルト」と呼ばれ日本の面積の約4倍もあります。漂うプラスチックゴミの総重量は8万トン近くです。中には直径5m以下まで小さくなったり「マイクロプラスチック」もあり魚たちが食べてしまいます。魚も間に絡まってしまうウミガメやナイロン袋を餌と間違え食べてしまい死んでしまうイルカやクジラもいるのです。

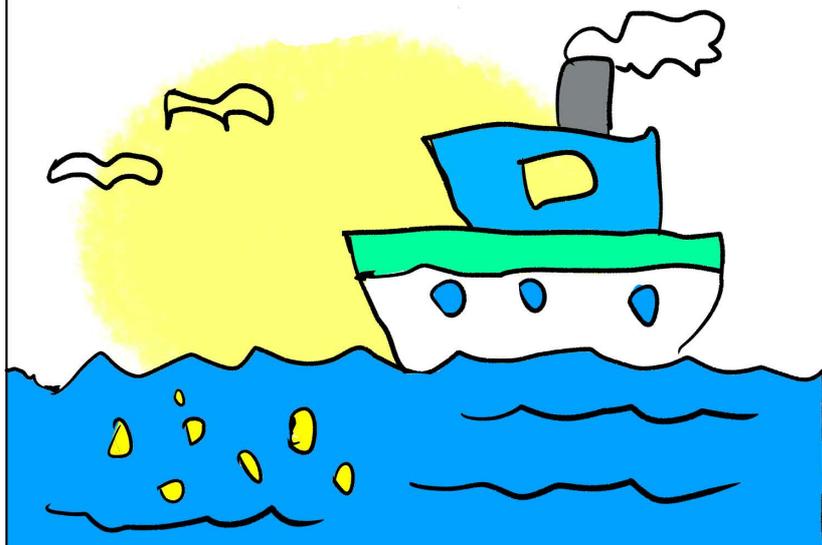
③そのゴミが経年や紫外線で劣化し、バラバラになる



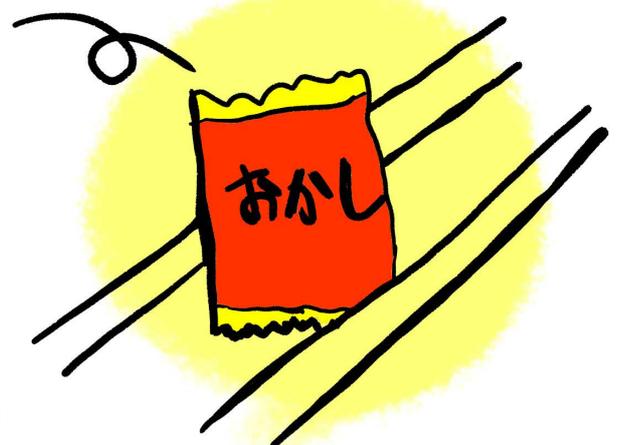
①道路でポイ捨てをする



④プラスチックごみは川へ...そして海へ流れて行く



②雨や風でそのゴミが側溝や用水路に入る



道ばたのゴミが海洋プラスチックゴミになる!

# 海洋プラスチックチックゴミをへらす ために出来ること

ぼくたち一人一人にできることは：

- マイバッグを使いレジ袋を受け取らない。
- 詰め替えができる商品や品物を選ぶ。
- なるべく簡単な包装にしよう。小分け用のポリ袋を使わない。
- 家でプラスチックの分別をきちんとする。
- 外出先で出たごみは持ち帰り、家で分別する。
- マイはしやマイボトルを持ち歩く。プラスチックの食器を使わない。
- 文房具などまた使えるものは長く使う。
- ゴミ拾いボランティアなどに参加する。

僕も海のそばでお掃除ボランティア  
をしたりしますが、それだけでは  
まだ足りない！地球の人みんなが  
自覚を持たないとゴミはなくなる  
ならない！



## そこで"ぼくはひらぬきました！"

道路のお掃除をうながすポスターを作ればいい！  
それも普通のポスターではなく、

「みんながごみ問題を、自分の事として考えてくれる」

魔法のポスターを！！



### 参考文献

SDGsで考えよう知中のごみ問題  
見すごせない！海洋プラスチック問題  
井田仁康さん  
プラスチックスプーンの地球汚染される  
「水の惑星」ミヒルロスカムアピングさん

### ポスターを作る

早速ポスター作りを始めました。ただ単純に「ポイ捨てしないで」と書いていても自分に戻って来ると、「悪い事(ポイ捨て)をしたら自分」と思いました。ということを分かりやすく伝えよう

なのでまず、①ポイ捨てをする。②ごみが水路に入る。③ゴミが紫外線等で劣化してバラバラになる。④川や海に流れ出る。⑤魚達がプラスチックを食べる。⑥自分達の食卓に並ぶ。

というのを絵で表しました。



「ポイ捨てをすることには自分たちの健康にも害が及ぶ」ということがわかってもらえれば、皆がポイ捨てをしなくなると思っただけです。

次に、僕の住んでいる市の都市開発部というところに電話をして、ポスターをいい感じに貼ってもらいました。

「もし苦情がきたらすぐはがします」という約束では、掲示のおためし期間は20日間です。その間、毎日お掃除活動をして、ゴミが減るかどうかを観察したいと思っ



がんばるぞ！！

